2020年度
日本学生支援機構奨学金
予約採用者　進学手続きについて

必要書類の確認

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和２年度大学等奨学生採用候補者決定通知
【進学先提出用】

令和元年１２月●日

登録番号	99999901-100-00999
学年等	2 年 10 組
出席番号	A000001
氏名	学校用　見本（ｶﾞｸｺｳﾖｳ ﾐﾎﾝ）

交付書類コード＝F

※ コードにより交付される書類が異なります。詳細の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

１．選考結果について

		給付奨学金	貸与奨学金		
			併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金
要件確認等の内容	国籍・在留資格等	○	○	―	―
	家計に関する基準	○	○	―	―
	学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	―	―
	高卒後の期間、高卒語学資格(高校)	○	○	―	―
	必要書類の提出	○	○	―	―
上記を総合した選考結果		候補者決定	候補者決定	―	―

注1）「要件確認等の内容」に掲げ「○」は、各奨学（貸与）制度ごとに「必要書類の提出等の確認」による判定で「○」となっていることを表しています。「―」は対象外であることを表します。

注2）「必要書類の提出」の「必要書類」とは、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格に関する証明書（提出者のみ）等です。

２．採用候補者となった奨学金の内容について

		給付奨学金	第一種奨学金（無利子）	第二種奨学金（有利子）	入学時特別増額貸与奨学金（有利子）
利用条件		支援区分：第１区分◆社会的養護を必要とする人	最高月額6万円　可　親子年間特例：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：不要
申込時の選択内容	貸与額	**********	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	**********	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	**********	機関保証	人的保証	人的保証
	利息設定	**********	**********	利率見直し方式	利率見直し方式

注1）給付奨学金の支援は「利用条件」欄に記載の「支援区分」、奨学生の学校の学校種別、設置者（国公私）及び通学形態（自宅通学・寄宿舎通学）による学生支援機構の奨学金制度（第一種、第二種）のうち、「○」の付されたものが支給対象となります。なお、「支援区分」は、奨学金の支給の可否のほか、支給額（本人保護者）、連帯（）の有無などにも影響しうるものです。なお、支援区分は、奨学の進捗状況により変更されることがあります。

注2）「貸与額」欄に「申込時の選択内容」として表示の額が、「最高月額」の表示となっている場合は、「貸与額」の表示の額の範囲内で、ご希望の月額を選択することができます。詳細は、「採用候補者のしおり」を確認してください。

注3）第一種奨学金の貸与利息は、貸与月の翌月分利息から、貸与月の翌月分利息（日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を下回ったときは、「国の教育ローン」の利息）に変更されます。ただし、第一種奨学金の「利息設定」が「利率見直し方式」の場合は、「利率見直し方式」のままとなります。なお、「利率見直し方式」は、「最高月額6万円」を選択した場合のみ、「国の教育ローン」の利息（年利）が、6万円を超えた場合、「最高月額6万円」で貸与できるよう「最高月額6万円」が適用されます。また、給付奨学金を併用して利用する場合は、第一種奨学金の貸与を選択頂けません。

（注意事項）
① 本紙と併せて配付される「採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
② 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。

①令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知

令和２年度入学者用

進学届入力下書き用紙
（大学・短期大学・専修学校専門課程用）

独立行政法人 日本学生支援機構

進学後、早急に進学届の手続きを行ってください。

進学先の学校が定める進学届提出期限を過ぎた場合、進学届提出による給付・貸与を受けられなくなります。

※給付奨学金については、国又は地方公共団体から給付奨学金の対象となることの認定を受けた学校に進学した場合のみ支給を受けることができます。進学した学校が給付奨学金の対象校でない場合、給付奨学金の支給を受けることができません。

<参考>給付奨学金対象校については「給付奨学生採用候補者のしおり」３ページ
貸与奨学金対象校については「貸与奨学生採用候補者のしおり」３ページ

※進学後、進学先の学校が実施する説明会等には必ず出席し、入力にあたって不明な点などがあれば進学先の学校に確認してください。また、日本学生支援機構のホームページに「よくある質問」などの情報を掲載していますので参考にしてください。

進学届の提出にあたって

1. 最初に 2 ページの 手順１ に記載の書類を用意してください。次に 2 ページ以降 手順２ から 手順５ を確認の之入力準備をしてください。
2. 入力準備が整いましたら、進学届入力内容を下書きとして 5 ページ以降の【進学届入力内容記入欄】に記入しておき、進学後にスカラネットにて進学届を入力してください。
なお、5 ページ以降に記載されている A～F 欄 C～F 奨学金申込情報 などは、進学届の画面ごとの表題です。また、5 ページ以降の各記入欄は、入力に あたり、特に注意していただきたい項目を抜粋したものであ進学届の画面全てではありませんのでご留意ください。
3. 入力が完了すると進学届提出情報一覧が表示されますので、入力間違い や入力漏れがないか内容を再確認の之え送信ボタンを押してください。入力間違い や入力漏れがあると奨学金の振込みに遅れが生じることがあります。また、一度、送信ボタンを押すと、再提出はできませんので十分に注意してください。
4. 外国籍の人は、給付・貸与を受けるにあたり在留資格等に制限があります。「給付奨学生採用候補者のしおり」３ページ又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」３ページを参照して確認してください。

下表に、ユーザ ID とパスワード、及び進学届提出用パスワードを正確に記入してください。

氏名		学籍番号	
ユーザID	パスワード	進学届提出用パスワード	

※ユーザIDとパスワードは、進学先の学校に確認してください。
※進学届提出用パスワードは、採用候補者決定通知【本人保管用】に印字されています。

1

②進学届入力下書き用紙

NO.○○－○○○

平成○○年 ○○月○○日

1 5 2 － 8 4 3 1

新潟県市谷村役

機構 殿

謹 啓

このたび

ましても、

いただきま

できません

何卒ご了

きますとと

いただきま

【入学時特別増額貸与奨学金採用候補者用】

「国の教育ローン」を申込まない方へ

入学時特別増額貸与奨学金のご申込みにあたり、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込必要、と記載されたのは、例外的、この場合の奨学金の利息一致がする必要があります。

入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書

令和　年　月　日

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

入学時特別増額貸与奨学金の申込みにあたり、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を下記のとおり申し込みましたが、相違ないことをご確認のうえ、ご確認の旨をご記入のうえ、ご提出ください。

1. 申告者（採用候補者本人）　※採用候補者本人が記入

奨学金等番号	100－107－
（フリガナ）	姓　名　印
氏名	姓　名
生年月日	昭和・平成　年　月　日
進学先	学校名 学部・研究科　学科・専攻

2. 「国の教育ローン」の申込みについて　※申込者（進学先）が記入

申込者（治療者等）	氏名　印　採用候補者本人から見た関係（続柄）
申込年月日	令和　年　月　日
申込先金融機関	公庫 銀行 金庫等　支店

3. 添付書類について

提出できない場合は提出した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー（写）を、本申告書に

□ 添付します　・　添付できません　→どうしたら？

（注）正確はその場合は、申込者氏名が同じであっても氏名違う旨をコピーとして提出してください。

「提出できません」を選択した場合は、必ず理由を記入してください。

（注1）入学時特別増額貸与奨学金の申込みを中止する場合、日本政策金融公庫発行の通知文（写）を提出の要です。
連絡先、インターネットによる連絡等の問題等は必ず連絡する旨の入力をしてください。
（注2）入学時特別増額貸与奨学金の申込みを中止する場合、日本政策金融公庫発行の通知文（写）を提出の要です。

【学校（進学先）記入欄】　学校番号

③【該当者のみ】
入学時特別増額貸与奨学金を申し込む方の必要書類2点

住宅賃貸借契約書

貸主 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（以下「甲」という。）と
借主 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（以下「乙」という。）は、
この契約書により頭書に表示する不動産に関する賃貸借契約を締結した。

頭書（１）目的物件の表示

建物	名称		階　号室	
	所在地	（住居表示） （登記簿）		
	構造			
	種類		新築年月	年　月
住戸部分	間取り		床面積	㎡
附属施設				

④【該当者のみ】
給付奨学金採用候補者で「自宅外通学」の方は自宅外であることの証明書類(賃貸借契約書等)

進学手続き前の流れ

Step1

採用候補者決定通知書を開封し
裏面の**【進学後記入欄】**に記入する。

↓

Step2

採用候補者決定通知書【進学先提出用】のみ
大学へ提出する。**※5/7（木）、8（金）、11（月）、12（火）**
※「該当者のみ」の必要書類がある方は、一緒に提出する。

↓

Step3

大学で**進学届入力用のID・パスワード**を受け取る。

進学手続き前の準備

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和２年度大学等奨学生採用候補者決定通知
【進学先提出用】

令和元年１２月●日

登録番号	99999901-100-00999			
学年等	3	年	10	組
	出席番号		A000001	
氏名	学校用　見本 （ｶﾞｸｺｳﾖｳ ﾐﾎﾝ）			

＊ 99999901　　#5999999

交付書類コード　A～G

※ コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

１．選考結果について

		給付奨学金	貸与奨学金		
			併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金
要件確認等の内訳	国籍・在留資格等	○	○	—	—
	家計に関する基準	○	○	—	—
	学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—
	高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	—	—
	必要書類の提出	○	○	—	—
上記を踏まえた選考結果		候補者決定	候補者決定	—	—

注１　「要件確認等の内訳」右欄の「○」は、各要件・資格等に該当、「×」は非該当（必要書類未提出等の理由による判定不可を含む）、「—」は対象外であることを表します。

注２　「必要書類の提出」の「必要書類」とは、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格に関する証明書（該当者のみ）等です。

２．採用候補者となった奨学金の内容について

		給付奨学金	第一種奨学金（無利子）	第二種奨学金（有利子）	入学時特別増額貸与奨学金（有利子）
利用条件		支援区分：第Ⅰ区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：不要
申込時の選択内容	貸与額	**********	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	**********	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	**********	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の選択	**********	**********	利率見直し方式	利率見直し方式

注１　給付奨学金の「利用条件」欄の「支援区分」は、進学先の学校の学費等（授業料・入学金・施設設備費）が、住宅から通学する場合の学費等（自宅外通学）により定まります。また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人でも居住保護者等の自宅から通学する場合、又は、児童養護施設等から通学する場合の給付奨学金の月額は、月額表（『本人保管用』裏面３、表形）に記載の（　）内の金額となります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年度10月に見直されます。

注２　貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます（『進学届』の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります）。詳細は、「採用候補者のしおり」を確認してください。

注３　第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校種別、設置者（国公私）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まる金額（『本人保管用』裏面４、表形）の中から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用：不可」と印字されている場合、「最高月額」は利用できません（「最高月額以外の月額」からの選択となります）。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額は制限されます。

（注意事項）

① 本紙と併せて配付される「採用候補者のしおり」を必ず読んでください。

② 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。

【進学後記入欄】

学籍番号				
学部・学科				
（フリガナ）				
氏名				
進学後の連絡先（本人）	住所	〒		
	電話番号	— —	携帯番号	— —

学籍番号

【学籍番号は学生証参照】

全員がチェックする

給付奨学金の方はいずれかチェック

入学時特別貸与奨学金の方はいずれかチェック

保証制度が「人的保証」の方はいずれかチェック

入学時特別増額貸与奨学金（交付書類コードがB or Eの方）

「採用候補者決定通知」に(**日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込必要**)と記載されている方で、入学時特別増額貸与奨学金を希望する方は①②の書類の提出が必要です。
※書類を提出するまではIDとパスワードはお渡しできません。
（入学時特別増額貸与奨学金を辞退する方は提出不要です。）

①入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書

②融資できないことが記載された通知文のコピー

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和２年度大学等奨学生採用候補者決定通知
【進学先提出用】

令和元年１２月●日

入学時特別増額貸与奨学金（有利子）
日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要

書類コード＝F

B

２．採用候補者となった奨学金の内容について

	給付奨学金	第一種奨学金（無利子）	第二種奨学金（有利子）	入学時特別増額貸与奨学金（有利子）
利用条件	住民税：第１区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額制限：可 猶予年限特例：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：不要
申込時の選択内容 貸与額	**********	最高月額	月額120,000円	一時金300,000円
返還方式	**********	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
保証制度	**********	機関保証	人的保証	人的保証
利率の変換	**********	**********	利率見直し方式	利率見直し方式

注１　給付奨学金の月額は「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者（国公私）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まります。また、給付奨学金の支援区分に「◆」印があるＸ で生活保護世帯の自宅から通学する場合、又は、児童養護施設等から通学する場合の給付奨学金の月額は、月額表（【本人保管用】裏面３．参照）に記載の（　）内の金額となります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年度10月に見直されます。

注２　貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます（「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります）。詳細は、「採用候補者のしおり」を確認してください。

注３　第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者（国公私）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まる金額（【本人保管用】裏面４．参照）の中から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額制限：不可」と印字されている場合、「最高月額」は利用できません（「最高月額以外の月額」からの選択となります）。また、給付奨学金を必要で利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

（注意事項）
① 本紙と併せて配付される「採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
② 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。

【入学時特別増額貸与奨学金採用候補者用】

「採用候補者決定通知」にて、入学時特別増額貸与奨学金について「日本政策金融公庫の『国の教育ローン』の申込必要」と記載された人は、進学後、この様式を進学先の学校へ提出する必要があります。

入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書

令和　年　月　日

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

入学時特別増額貸与奨学金の申込みにあたり、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を下記のとおり申し込みましたが、融資を受けることができなかったことを申告します。

1．申告者（採用候補者本人）　※採用候補者本人が記入

奨学金番号			
（フリガナ）	姓	名	印
氏名	姓	名	
生年月日	昭和・平成　年　月　日		
進学先	学校名		
	学部・研究科	学科・専攻	

2．「国の教育ローン」の申込みについて　※申告者（保護者）が記入

申込者（保護者等）	氏名	印	採用候補者本人から見た関係（続柄）
申込年月日	令和　年　月　日		
申込先金融機関	公庫 銀行 金庫等		支店

3．添付書類について

融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー（※）を、本申告書に
　　添付します　・　添付できません　←どちらかに○

（※）原書はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面も併せてコピーして添付してください。

「添付できません」を選択した場合は、必ず裏面も記入してください。

（注１）入学時特別増額貸与奨学金を辞退する場合、本申告書と添付書類（上記３．）は提出不要です。
　　進学後、インターネットによる進学届の提出時に必ず辞退する旨の入力をしてください。
（注２）入学時特別増額貸与奨学金の申込みや手続きは、日本学生支援機構にお問合せください。

【学校（進学先）記入欄】　学校番号

NO.　○○－○○○

平成 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日

〒 162－8431

新宿区市谷本村町１０－７

株式会社日本政策金融公庫
（国民生活事業）

印

機構　太郎　様

謹　啓

このたびのお申込につきましては、当公庫といたしましても、できるだけご希望にそえるよう検討させていただきましたが、残念ながらご要望に応じることができませんでした。

何卒ご了承くださいますようご通知させていただきますとともに、ご相談に際しましては、種々ご協力いただきましたことにお礼申しあげます。

謹　白

(注１)「国の教育ローン」をインターネットから申し込んだ場合、②の代わりに「国の教育ローンお申込内容確認画面を印刷したもの」、「国の教育ローンの申込受付完了を通知した公庫発信の電子メール本文を印刷したもの」のいずれか

進学手続き～採用決定後までの流れ

Step1 事前に**「進学届入力下書き用紙」**に記入してから、**スカラネット「進学届」**を入力する
(入力期限：５/22(金)まで)

↓

Step2 **6/11(木)に**
本人名義の口座に奨学金の振込があるか確認をする

↓

Step3 **6月**に開催される**採用者説明会**に行く
(「給付誓約書」「返還誓約書」封筒セットを受け取る)

↓

Step4 **「給付誓約書」「返還誓約書」**の記入と**「必要書類」**の準備を行う

↓

Step5 **「給付誓約書」「返還誓約書」「必要書類」**を提出する
(提出期限は後日お知らせします)

↓

不備なし！手続き完了！

不備あり！修正後、再提出

「進学届入力下書き用紙」の記入方法について

進学届入力前に必ず**「進学届入力下書き用紙」**に記入する。

↓

「進学届入力下書き用紙」を見ながら
パソコン等で**「スカラネット進学届」**の入力をする。
（30分でログアウトになるので注意！）

↓

入力ミスをすると・・・
入力した内容が**「返還誓約書」**にそのまま印字されます。

↓

「返還誓約書」提出時に、とても面倒な訂正が必要になります

記入した「進学届入力下書き用紙」を確認しながら、慎重に入力する！

「進学届入力下書き用紙」の記入方法について

令和２年度入学者用

進学届入力下書き用紙

（大学・短期大学・専修学校専門課程用）

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

進学後、早急に進学届の手続きを行ってください。

進学先の学校が定める進学届提出期限を過ぎた場合、進学届提出による給付・貸与を受けられなくなります。

※給付奨学金については、国又は地方公共団体から給付奨学金の対象となることの認定を受けた学校に進学した場合のみ支給を受けることができます。進学した学校が給付奨学金の対象校でない場合、給付奨学金の支給を受けることができません。

＜参考＞給付奨学金対象校については「給付奨学生採用候補者のしおり」３ページ
貸与奨学金対象校については「貸与奨学生採用候補者のしおり」３ページ

※進学後、進学先の学校が実施する説明会等には必ず出席し、入力にあたって不明な点などがあれば進学先の学校に確認してください。また、日本学生支援機構のホームページに「よくある質問」などの情報を掲載していますので参考にしてください。

進学届の提出にあたって

1．最初に 2 ページの 手順1 に記載の書類を用意してください。次に 2 ページ以降 手順2 から 手順8 を確認のうえ入力準備をしてください。

2．入力準備が整いましたら、進学届入力内容を下書きとして 5 ページ以降の【進学届入力内容記入欄】に記入しておき、進学後にスカラネットにて進学届を入力してください。
なお、5 ページ以降に記載されている A一覧約欄 C一奨学金申込情報 などは、進学届の画面ごとの表題です。また、5 ページ以降の各記入欄は、入力にあたり、特に注意していただきたい項目を抜粋したもので進学届の画面

3．入力が完了すると進学届提出情報一覧
容を再確認のうえ送信ボタンを押してく
に遅れが生じることがあります。また、
分に注意してください。

4．外国籍の人は、給付・貸与を受けるに
候補者のしおり」３ページ又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」３ページも併せて確認してください。

下表に、ユーザ ID とパスワード、及び進学届提出用パスワードを正確に記入してください。

氏名		学籍番号	
ユーザID	パスワード	進学届提出用パスワード	
①		②	

※ユーザIDとパスワードは、進学先の学校に確認してください。
※進学届提出用パスワードは、採用候補者決定通知【本人保管用】に印字されています。

1

①交付した識別番号(ID・パスワード)を記入

この通知は、進学後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

令和２年度大学等奨学生採用候補者決定通知

【本人保管用】

令和元年１２月●日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3 年	10 組	
	出席番号	A000001	
氏名	学校用　見本 様 (ｶﾞｯｺｳﾖｳ ﾐﾎﾝ)		

独立行政法人
日本学生支援機構
公印
（印影印刷）

本機構は、あなたを下記のとおり令和２年度大学等奨学生採用候補者に決定しました。
ついては、あなたが令和２年度に本機構奨学金対象の学校に進学（高等専門学校３年次生の場合は本機構奨学金対象の高等専門学校４年次に進級又は本機構奨学金対象の学校に進学。以下同じ。）し、学校の定める期限までに所定の手続きを完了したときに限り、奨学生として採用し、奨学金の振込みを開始します。

記

1．選考結果について

		給付奨学金	貸与奨学金		
			併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金
要件確認等の内訳	国籍・在留資格等	○	○	○	○
	家計に関する基準	○	×	○	○
	学業成績・学修意欲に関する基準	○	×	×	○
	高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	○	○
	必要書類の提出	○	×	×	×
上記を踏まえた選考結果		候補者決定	不採用	不採用	不採用

注１　「要件確認等の内訳」右欄の「○」は、各要件・資格等に該当、「×」は非該当（必要書類未提出等の理由による判定不可を含む。）、「―」は対象外であることを表します。
注２　「必要書類の提出」の「必要書類」とは、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格に関する証明書（該当者のみ）等です。

2．採用候補者となった奨学金の内容について

		給付奨学金	第一種奨学金（無利子）	第二種奨学金（有利子）	入学時特別増額貸与奨学金（有利子）
利用条件		支援区分：第１区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：不可 猶予年限特例：対象外		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要
申込時の選択内容	貸与額	**********	最高月額以外の月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	**********	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	**********	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の変換	**********	**********	利率見直し方式	利率見直し方式

注１　給付奨学金の月額は「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者（国公私）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まります。また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護世帯の自宅から通学する場合、又は、児童養護施設等から通学する場合の給付奨学金の月額は、月額表（裏面３．参照）に記載の（　）内の金額となります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年度10月に見直されます。
注２　貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます（「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります）。詳細は、「採用候補者のしおり」を確認してください。
注３　第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者（国公私）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まる金額（裏面４．参照）の中から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用：不可」と印字されている場合、「最高月額」は利用できません（「最

進学届提出用パスワード（半角英数字10桁）　ABCDE98765

に気を付けてください（**紛失した場合は、奨学金の振込開始が大幅に遅れます**）。

今後の必要手続等については、裏面の「重要事項」にて確認してください。

②「採用候補者決定通知〔本人保管用〕」
一番下に記載のある**【進学届提出用パスワード】**を
全角・半角・大文字・小文字に注意して正しく記入

「進学届入力下書き用紙」の記入方法について

【進学届提出マニュアル】

手順1　下表の書類を用意してください。給付奨学金の採用候補者は「給付奨学生採用候補者のしおり」9ページ、また、貸与奨学金の採用候補者は「貸与奨学生採用候補者のしおり」14ページも併せて確認してください。

（用意する書類）

・採用候補者決
・進学前準備チ
・本人通帳のコ
・在留資格等の
・自宅外通学で
・学生本人の「
提出してい

（注）「採用候
ついて」において「入学時特別増額貸与奨学金（有利子）」の利用条件に「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字されている人で、入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望する場合は、所定の申告書類（2 点）も用意してください。「貸与奨学生採用候補者のしおり」12～14 ページを参照してください。

進学届提出用ホームページアドレス
https://www.sas.jasso.go.jp/
受付時間：8：00～25：00

手順2　進学届提出用ホームページにアクセス

進学届提出用ホームページアドレス　https://www.sas.jasso.go.jp/

受付時間　8:00 ～ 25:00　（最終締切日の受付時間は 8:00 ～ 24:00）
※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力できるよう、入力開始時間には注意してください。
（注）「進学届提出」画面は、A画面～H画面（1/8 ～ 8/8）に分割されています。各画面は30分以内に入力してください。30分を超過すると自動的にタイムアウトとなります。

スカラネットの動作環境は、以下を前提としています。

・ブラウザ：Internet Explorer、Microsoft Edge、iOS 版 Mobile Safari、Android 版 Google Chrome
推奨する詳細な製品名等は、スカラネット用ホームページ（https://www.sas.jasso.go.jp/）のトップページを参照してください。

◆進学届の提出（高校等で予約済の人）

進学届を提出する人は、下の「進学届提出へ」ボタンを押してください。

進学届提出へ

※「セキュリティの警告」が表示される場合は、［OK］ボタンを押してください。次の画面に進みます。（ブラウザの設定によっては「セキュリティの警告」が表示されないことがありますが、その場合も情報は保護されます。）

2

手順3　学校の選択

「大学・短大・専修」を選択してください。

手順4　識別番号（ユーザＩＤとパスワード）及び進学届提出用パスワードの入力

①「ユーザＩＤ」と「パスワード」を入力して［ログイン］ボタンを押してください。
※　在学している学校が、給付奨学金の対象校でない場合は、給付奨学金の手続きはできません。貸与奨学金のみ手続きを行うことができます。
② 次の画面で、「進学届提出用パスワード」を入力して［ログイン］ボタンを押してください。
※　パスワードの入力を連続して３回誤ると画面が閉じられます。手順2からやり直してください。

手順5　確認書の提出状況の確認

採用候補者となった奨学金の種類によって表示が以下のように異なります。
・給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合：
「確認書兼同意書」及び「給付奨学金確認書」の提出
・給付奨学金のみ採用候補者の場合：
「給付奨学金確認書」の提出
・貸与奨学金のみ採用候補者の場合：
「確認書兼同意書」の提出

① 確認書は予約採用申込時に提出しているため、「提出しました」を選択のうえ、［規定等を表示］ボタンを押し、画面に表示される規程等を確認してください。

② 規程等を確認したら、［規定等を表示］ボタンの下部にある［了承します］にチェックを入れてください。

③ 右下の［次へ］ボタンを押してください。
※　［次へ］ボタンは、規程等を確認し、［了承します］にチェックをした後でなければ押せません。また、給付奨学金の採用候補者は「給付奨学金支援区分の情報提供の確認」や「第一種奨学金の貸与月額の確認」が表示されます。内容を確認したうえで［同意します］にチェックをした後でなければ、［次へ］ボタンは押せません。

3

「進学届入力下書き用紙」の記入方法について

手順６ 【進学届入力内容記入欄】記入内容の入力

5 ページから 24 ページまでの【進学届入力内容記入欄】を見ながら、記入した内容を入力します。
※入力について分からないことがある場合は、進学先の学校に問い合わせてください。

手順７ 入力内容の確認・訂正、送信

8／8画面（給付奨学
6／6画面）まで入力が
を行う場合は、表示され
のみ採用候補者の場合は
確認・訂正を行い、各画面にある［確定］ボタンを押してください。
「進学届提出情報一覧」の内容に相違がなければ、「■重要事項確認（必須）」を全て確認したうえで［送信］ボタンを押してください。
※１　一度［送信］ボタンを押すと再度入力することはできませんので、［送信］ボタンを押す前によく内容を確認してください。

予定日」画面が表示されます。
②［進学届の提出を終了します］ボタンを押すと、
終了の画面が表示されます。

入力制限

① 使用不可な文字
氏名は原則、住民票の記載どおりに入力してください。ただし、次のⅠ～Ⅲの留意点があります。
Ⅰ　旧字体・異体字等は、機構のシステム上登録できない文字があります。この場合、常用字体・通用字体
（出→吉、鈴→祐、廣→廣　等）。
また、旧字体・異体字等の一部、対応できない文字があります。エラーとなり先に進めませんので、常
してください。対応する常用字体・通用字体が無い場合は、ひらがなで入力してください。
Ⅱ　読み方を表す「カナ氏名」には、カタカナの「ヲ」は使用できません。「オ」と入力してください。
Ⅲ　外国籍の人の氏名は、住民票の記載をもとに、日本語で入力してください。
（例）奥学　ジョン　太郎　→　【姓】奥学　【名】ジョン太郎
・「姓」にファミリーネームを、「名」にファーストネームとミドルネームをまとめて入力してください。
・氏名が
できな

② 文字数の制限
「漢字氏名」欄
制限文字数を超え
中で入力を止め、
※全角漢字氏名欄
カナ氏名欄は1
（例）奥学
・漢字氏名欄　【姓】奥学　【名】トーマス太　（「郎」は切る）
・カナ氏名欄　【姓】ショウガク　【名】トーマスタロウ

【申込情報の保護について】
日本学生支援機構では、ネットワーク上での電子データ授受のセキュリティを確保するために「認証局」に加入し、インターネットでの情報の漏洩や盗聴については最新の暗号化通信方式を採用することによって、高度なセキュリティ対策をとっています。
※「認証局」
ネットワーク上での通信相手が、本物であることを証明するためのデジタル証明書を発行する第三者機関で、デジタル情報に対してデータそのものの正当性の確認や、持ち主や送り主の確認のために必要な機関です。

誓約日は**進学届を入力する日**

学籍番号は**－(ハイフン)**や**アルファベット**を取って記入

学部(科)の欄については、**ご自分の学部のみ**を記入

昼を選択

修業年限は**「4年0か月」**を記入

卒業予定年月日は**「2024年3月」**を記入

【進学届入力内容記入欄】

Ａ－誓約欄　1/8画面

誓約日　令和　年　月　日（半角数字）……進学届を入力する日

氏名（全角漢字）
氏名（全角カナ）
……姓と名は全角で各5文字以内
……姓と名は全角で各15文字以内
※決定通知に記載された氏名を記入（入力）してください。

※氏名に変更がある場合でも、ひとまず決定通知に記載されている氏名を入力してください。進学届提出後に、別途改氏名等の手続きが必要です。速やかに進学先の学校に申し出てください。

Ｂ－あなたの進学した大学（学校）情報　2/8画面

以下１．～９．の内容を確認し、記入してください。**特に、「6.修業年限」と「7.卒業予定年月」は間違えやすいため、必ず確認してから入力してください。**

１．あなたの学校名は　※自動的に表示されます。　ですね。　　１．○はい　○いいえ
「いいえ」を選択すると次の画面に進めません。

２．あなたの学籍（学生証）番号を記入してください。
学籍（学生証）番号が、まだ確定していない人はスペースのまま進んでください。　２．0101201234
３．あなたの在学している学部（科）・分野学科名を選択してください。　３．教育学部
（注）短期大学・専修学校に在学している方は学校の指示にしたがって選択してください。
必ず進学先の学校に確認してください。

４．昼夜課程を選択してください。　４．●昼（昼夜開講を含む）　○夜　○通年スクーリング　○昼間スクーリング
５．あなたの入学年月を記入してください。　５．西暦(4桁)　2020　年　4　月
入学年月が 2020 年4月以外の場合は、次の画面に進めません。

６．あなたの正規の修業年限を記入してください。　６．4　年　0　か月
※例えば、4年制の学校（課程）であれば、4年0か月としてください。
７．あなたの正規の卒業予定年月を記入してください。　７．西暦(4桁)　2024　年　3　月卒業予定
入学年月と修業年限を入力すると、卒業予定年月が自動的に表示されますので、誤りがないか確認してください。なお、長期履修学生の場合は、下記の「※長期履修学生について」も確認してください。

（例）入学年月 2020年4月の場合

項目	6年制	4年制	3年制	2年制
修業年限	6年0か月	4年0か月	3年0か月	2年0か月
卒業予定年月	2026年3月	2024年3月	2023年3月	2022年3月

※長期履修学生について
職業を有しているなどの事情により、標準修業年限を越えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し卒業することを希望する長期履修課程に在学している学生（長期履修学生）については、通常課程の標準修業年限に相当する期間のみの給付・貸与となります。この場合、修業年限は通常課程の標準修業年限を、卒業予定年月は通常課程の卒業予定年月を記入してください。
（例）通常課程の標準修業年限は2年・卒業予定年月は 2022 年３月であるが、３年かけて履修し 2023 年３月が卒業予定年月となる長期履修学生の場合は、修業年限は２年０か月・卒業予定年月は 2022 年３月と記入してください。
なお、第二種奨学金の場合は、採用後に所定の手続きを行うことによって学則に定める「長期履修課程の修業年限の終期まで」貸与を延長することができます。詳しくは、進学先の学校に相談してください。

「進学届入力下書き用紙」の記入方法について

8．あなたが進学したキャンパスのある住所を入力してください。
※郵便番号を入力して「住所検索」ボタンを押しても住所が自動入力されない場合は、郵便局ホームページから住所をもとに郵便番号を検索し、本画面に入力してください。

郵便番号 651 － 2103 ……（半角）
住所１（自動入力） 神戸市西区
住所２（番地以降） 学園町西町3-1 ……（全角）

（注）「住所１」は、郵便番号を入力し、**表示される住所一覧の中から正しい住所を選択してください。**
（注）「住所２」には、「住所１」の続きの住所を記入してください。**入力の順は「住所１」で表示された部分と重複していないことを確認してください。**

9．あなたの通学形態を選択してください。　9．○自宅通学（またはこれに準ずる）　○自宅外通学

※社会的養護を必要とする人が、児童養護施設等や里親等のもとから通学する場合は、「自宅通学（またはこれに準ずる）」を選択してください。
※社会的養護を必要とする人が児童養護施設等や里親等のもとを離れて通学する場合は、学校までの通学距離・時間等に関わらず「自宅外通学」を選択してください。また、下記設問にて⑤及び「支障が生じる」を選択のうえ、支障が生じる理由の入力欄に「施設等・里親等のもとを離れて生活している」旨を入力してください。
※給付奨学金を希望する人が「自宅外通学」を選択した場合は、生計維持者（原則父母）と別居しており、かつ学生等本人の居住に係る家賃が発生していることの証明書類（アパートの賃貸借契約書のコピー等）を進学後に提出する必要があります。
※貸与奨学金のみ希望する人で、かつ以下のア又はイに該当する場合は、「自宅外通学」を選択し、下記設問にて⑤及び「支障が生じる」を選択のうえ、支障が生じる理由の入力欄に「貸与奨学金のみ希望する」旨を入力してください（①～④は選択しません）。
　ア．2020年4月時点から進学届入力時現在まで、いずれもの生計維持者のもとから離れて通学している人（下宿等）
　イ．社会的養護を必要とする人など、特別の事情がある人
ア又はイに該当しない場合は「自宅通学（またはこれに準ずる）」を選択してください。

上記で「自宅外通学」を選択した場合、以下の内容を確認する必要があります。

上記で「自宅外通学」を選択した人にお聞きします。
「自宅外通学」が適用される要件（目安）は、次のとおりです。あなたが該当するもの全てを選択してください。
いずれにも該当しない場合は、「自宅通学（またはこれに準ずる）」を選択し直してください。
□① 実家（生計維持者いずれもの住所）から大学等までの通学距離が片道 60 キロメートル以上
□② 実家から大学等までの通学時間が片道 120 分以上
□③ 実家から大学等までの通学[illegible]
□④ 実家から大学等まで[illegible]関の運行本数が１時間当たり１本[illegible]
□⑤ その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が著しく困難である場合

上記で「⑤その他やむを得ない特別な事情[illegible]学業との関連で、[illegible]の通学が困難」と答えた人は、実家から通学した場合、学業継続に支障が生じます[illegible]　○支障が生じる　○支障が生じない

上記で「支障が生じる」と答えた人は、支障が生じる理由を以下に記入してください。

（全角 100 文字以内）

【自宅外通学】記入欄

「自宅外通学」を選択した場合、あなたの現住所の入力が必要です。

6ページ　8．の（注）や 21ページの（記入例１）を参考にして、正確に漏れなく記入してください。

自宅外通学となる、あなたの現住所を入力してください。
郵便番号 ［　］－［　］……（半角）
住所１（自動入力）
住所２（番地以降） ……（全角）

C画面～H画面は、採用候補者となった奨学金の種類によって記入するページが異なります。

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】

画面の表題	奨学金の種類	ページ
C-奨学金申込情報 ①給付奨学金について	給付	8～9ページ
②貸与奨学金について ②-1-1　第一種奨学金を希望する場合 ②-2　第二種奨学金を希望する場合 ②-3　入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者の場合	貸与	9～10ページ 10～11ページ 12ページ 13～14ページ
D-生計維持者情報	給付	16～17ページ、18ページ中段以下
E-資産情報	給付	18ページ
F-保証制度	貸与	19ページ
G-あなたの返還誓約書情報・給付誓約書情報	給付/貸与	19～23ページ
H-奨学金振込口座情報	給付/貸与	24ページ

【給付奨学金のみ採用候補者の場合】

画面の表題	ページ
C-奨学金申込情報（①給付奨学金について）	8～9ページ
D-生計維持者情報	16～17ページ、18ページ中段以下
E-資産情報	18ページ
F-あなたの給付誓約書情報	19～21ページ、23ページ
G-奨学金振込口座情報	24ページ

【貸与奨学金のみ採用候補者の場合】

画面の表題	ページ
C-奨学金申込情報（②貸与奨学金について） ②-1-2　第一種奨学金を希望する場合 ②-2　第二種奨学金を希望する場合 ②-3　入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者の場合	14～15ページ 15ページ 12ページ 13～14ページ
D-保証制度	19ページ
E-あなたの返還誓約書情報	19～23ページ
F-奨学金振込口座情報	24ページ

（注）上記の表の②-1-1 と②-1-2 は、給付奨学金の有無により設問と回答が異なっています。

「進学届入力下書き用紙」の記入方法について

C－奨学金申込情報　3/8画面

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】又は【給付奨学金のみ採用候補者の場合】
①給付奨学金について以下の欄を記入してください。
※給付奨学金の支給額については「給付奨学生採用候補者のしおり」６ページを参照してください。

【給付奨学金】
採用候補者 記入欄

1．あなたは　**給付奨学金**　の採用候補者です。
(1)給付奨学金を希望しますか。　(1)○はい　○いいえ

上記(1)で「はい」を選択した場合

給付奨学金（原則返還不要）の支給月額は　※予約採用で採用候補者となった**支援区分の支給月額が**自動的に表示されます。
となります。また、給付奨学金の支給始期は**2020年４月**です。

支給月額は、あなたの世帯の所得状況に基づき、第Ⅰ区分から第Ⅲ区分のいずれかに区分され、在籍報告等に基づき、マイナンバーにより所得状況を確認したうえで、毎年10月に支援区分の見直しを行います。
在籍報告等の提出がない場合、支給が止まることがありますので、必ず必要な届出を行うようにしてください。
確認が必要です。　□確認しました

次に例示する理由等により、４月振込み分からの支給の停止を希望しますか。　○はい　○いいえ
・海外留学支援制度の利用に伴い、支給を停止する必要がある。
・他団体の奨学金の利用に伴い、日本学生支援機構の奨学金の利用に制限があるため、支給を停止する必要がある。
※届出による停止の解除により、支給を再開することができます。

給付奨学金の支給停止を希望する理由を選択してください。
○2020年4月1
(2020年4月
○他団体の奨
○その他

上記「(1)

「いいえ」
□確認しました

進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。また、以下の給付奨学金の辞退理由の選択が必要です。

給付奨学金の辞退理由を選択してください。
○他団体の給付奨学金で採用となり、機構の給付奨学金を受ける必要がなくなったため
○経済状況の好転によるため
○その他

（全角 100 文字以内）

あなたは、高等教育の修学支援新制度における「授業料等減免」を希望しますか。
○はい　○いいえ

※給付奨学金の支給は受けず、授業料等減免のみ支援を受けている場合も、第一種奨学金の貸与月額は併給調整の対象となります。なお、第二種奨学金の貸与月額は併給調整の対象外となります。
※「授業料等減免」を希望する場合は、進学先の学校で別途申請の手続きが必要です。

8

8ページ「(1) 給付奨学金を希望しますか。」の設問で「はい」を選択した場合

(2)あなたは、2020年４月以降、以下の支援を受ける予定がありますか。（ハローワークや役所からあなた本人が受けている給付金があれば、次に該当するものがないか、必ず確認してください。）

【給付奨学金】
採用候補者 記入欄

※2020年４月以
なります。
・教育訓練支援
・訓練延長給付
・職業訓練受講給付金【職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律】
・高等職業訓練促進給付金（ひとり親家庭の親を対象とする給付金）【母子及び父子並びに寡婦福祉法】
・職業転換給
関する法律

○支援を受けておらず受ける予定もない
○支援を受けている　…受給予定期間　西暦（4桁）　年　月～　年　月
○支援を受ける予定である　…受給予定期間　西暦（4桁）　年　月～　年　月
※申告漏れの場合、給付奨学金の全額返金を求めることがあります。

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】
②貸与奨学金について以下の欄を記入してください。

【給付と貸与奨学金】
採用候補者 記入欄

2．あなたは　※予約採用で候補者となった種別の**貸与奨学金**が自動的に表示されます。　の採用候補者です。

【重要】　**第一種奨学金及び第二種奨学金の希望をあらためて確認します。**
貸与を希望する場合は「はい」を、希望しない場合は「いいえ」を選んでください。「いいえ」を選択した場合、選択した種別の奨学金を「辞退」することになります。
進学届の提出（送信）において第一種奨学金及び第二種奨学金を「辞退」した場合は、**いかなる理由であっても辞退の取消しはできません**ので、「はい」「いいえ」の選択には十分注意してください。
また、第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかの貸与を受けないと入学時特別増額貸与奨学金の貸与はできません。

第一種奨学金
「いいえ」を選択した場合
「いいえ」を選択した場合、第一種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。
□確認しました
進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。

第二種奨学金の貸与を希望しますか。　○はい　○いいえ
「いいえ」を選択した場合
「いいえ」を選択した場合、第二種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。
□確認しました

9

「進学届入力下書き用紙」の記入方法について

第一種奨学金と第二種奨学金の併用貸与を希望する場合は、確認してください。

※貸与月額について確認してください。
あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。
この進学届を入力する際に適切な月額を選択してください。また、進学届提出手続き終了後も貸与月額が適切であるか再度確認をしてください。

□確認しました

【給付と第一種奨学金】採用候補者 記入欄

区分 / 月額の種類	大学				短期大学・専修学校（専門課程）			
	国・公立		私立		国・公立		私立	
	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外
最高月額	4万5千円	5万1千円	5万4千円	6万4千円	4万5千円	5万1千円	5万3千円	6万円
最高月額以外の月額	3万円 2万円	4万円 3万円 2万円	4万円 3万円 2万円	5万円 4万円 3万円 2万円	3万円 2万円	4万円 3万円 2万円	4万円 3万円 2万円	5万円 4万円 3万円 2万円

（注1） 進学先の学校の設置者及び通学形態によって、上記の表のとおり選択できる金額が異なります。なお、選択できない月額は進学届上でも表示されません。

（注2） B－あなたの進学した大学（学校）情報 「B－あなたの通学形態」で、あなたの通学形態が「自宅外」の人は、上記の表の「自宅外」の列の月額は選択できません。なお、「自宅」で「通学」を選択した場合は、上記の表の「自宅」の「最高月額」も選択

（注3） 「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」の「2. 採用候補者となった奨学金の内容について」にある「第一種奨学金（無利子）」の記載内容により、下記の表のとお

「採用候補者決定通知」の記載	
利用条件：「最高月額利用：可」	通学形態に応じた全ての月額が選択可
利用条件：「最高月額利用：不可」	通学形態に応じた「最高月額以外の月額」から選択可（「最高月額」は選択不可）

第1種奨学金 希望月額を選択

あなたは給付奨学金を希望しているため、貸与月額は、次回の支援区分の見直しを行うまで、
※予約採用で採用候補者となった**給付奨学金の支援区分により決定された第一種奨学金の月額**が自動的に表示されます。 円となります。
□確認しました

給付奨学金の支給を受けている期間中に同時に受けることができる第一種奨学金の月額（貸与月額が制限されます）についての詳細は、「給付奨学生採用候補者のしおり」の7ページを確認してください。

第一種奨学金の貸与始期は**2020年4月**です。

□確認しました

【給付と第一種奨学金】採用候補者 記入欄

(b) あなたが希望 ○はい ○いいえ

「いいえ」選択後の画面はこちら

あなたが希望する第一種奨学金の返還方式を選択してください。

（注）所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。

○所得連動返還方式 ○定額返還方式

変更する場合は、「いいえ」を選択してください。

【第一種奨学金の返還方式】以下の説明をよく読み、返還方式を選択してください。

	所得連動返還方式	定額返還方式
返還額の算出	前年の所得に応じてその年の毎月の返還額が決まります（「課税対象所得」×9%÷12）。所得の変動に応じて毎月の返還額が変動し、返還期間も変動します。	貸与総額に応じて月々の返還額が算出され、返還完了まで定額で返還する制度です。
保証制度	必ず「機関保証」となります。	機関保証制度または人的保証制度のいずれかを選択します。
マイナンバー（個人番号）の提出	申込時に本人のマイナンバーを提出していない場合は、提出が必要です。なお、提出方法は採用後に学校から配付される説明資料を確認してください。	不要です。

返還方式を変更する際の操作手順
①「いいえ」を選択する
②C－奨学金申込情報の画面の残りの入力内容を全て入力する
③［次へ］ボタンを押す
④返還方式を選択し直す
⑤再度［次へ］ボタンを押す

※ なお、第一種奨学金の申込時の家計収入を審査の結果、以下の経済的要件に合致すると認められた場合は、1年ごとの願出により学生本人が卒業後一定の収入を得られるようになるまで、期間の制限なく返還期限を猶予する特例（「猶予年限特例」という。）が自動的に適用されます。
・給与収入のみの世帯：年間収入300万円以下
・給与以外の所得の世帯：収入金額から必要経費（控除分）を差し引いた金額が200万円以下
猶予年限特例に該当する場合は、「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」の「2. 採用候補者となった奨学金の内容について」にある「第一種奨学金（無利子）」の利用条件に「猶予年限特例：対象」と記載されております。

「進学届入力下書き用紙」の記入方法について

第一種・第二種の**併用貸与を希望している方**
かつ
第二種奨学金の月額は　**12万円**　を選択した方
↓
全角200文字以内で理由を入力する必要があります。
（30分でログアウトするので、該当者は事前に下書きをしてから入力して下さい。）

「進学届入力下書き用紙」の記入方法について

【入学時特別増額貸与奨学金】
採用候補者 記入欄

【貸与奨学金】
採用候補者 記入欄

【貸与奨学金】
採用候補者 記入欄

【重要】 別途「申告書」の提出が必要な場合に以下の項目が表示されます。
「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」の「2. 採用候補者となった奨学金の内容について」の「入学時特別増額貸与奨学金（有利子）」の利用条件に「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と記載されている場合、以下についても確認してください。

(4) あなたは学校に奨学生採用候補者決定通知を提示し、「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」及び「融資できない旨の通知のコピー」を提出しましたか。 (4) ○はい ○いいえ

上記(4)の書類を学校が定める期限までに調えることができない場合や、入学時特別増額貸与奨学金の貸与が必要な場合は、必ず一度入力を中断し進学先の学校に連絡のうえ、入力やり直してください。 「いいえ」を選択した場合、次の画面に進めません。

上記(4)の書類を学校が定める期限までに調えることができない場合や、入学時特別増額貸与奨学金の貸与が必要なかたは、特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか。」
※ 必要書類を提出せずに「はい」を選択した場合、奨学金の採用及び初回振込が大幅に遅れる。とがあります。

4. あなたは第二種奨学金又は入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者です。
あなたが希望する利率の算定方法は ※自動的に表示されます。 ですね。 ○はい ○いいえ

「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」に記載されています。進学届上で変更可能です。

変更する場合は、「いいえ」を選択してください。

「いいえ」選択後の画面はこちら

あなたが希望する利率の算定方法を選択してください。 ○利率固定方式 ○利率見直し方式

※第二種奨学金と併せて入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望する場合は、同じ算定方法になります。

利率の算定方法を変更する際の操作手順
① 「いいえ」を選択する
② C一奨学金申込情報の画面の残りの入力内容を全て入力する
③ ［次へ］ボタンを押す
④ 利率の算定方法だけ内容を選択し直す
⑤ 再度［次へ］ボタンを押す

【貸与奨学金のみ採用候補者の場合】
②貸与奨学金について以下の欄を記入してください。

1. あなたは ※予約採用で候補者となった種別の**貸与奨学金**が自動的に表示されます。 の採用候補者です。

【重要】 第一種奨学金及び第二種奨学金の希望をあらためて確認します。
貸与を希望する場合は「はい」を、希望しない場合は「いいえ」を選んでください。「いいえ」を選択した場合、選択した種別の奨学金を「辞退」す
進学届の提出（注意）に
進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」
また、第一種奨学金と第二種奨学金のどちらかの貸与を希望しないと入学時特別増額貸与奨学金の貸与はできません。

第一種奨学金の貸与を希望しますか。 ○はい ○いいえ

「いいえ」を選択した場合

「いいえ」を選択した場合、第一種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。 □確認しました

第二種奨学金の貸与を希望しますか。 ○はい ○いいえ

「いいえ」を選択した場合

「いいえ」を選択した場合、第二種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。 □確認しました

第一種奨学金と第二種奨学金の併用貸与を希望する場合は、確認してください。

※貸与月額について確認してください。
あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。
この進学届を入力する際に適切な月額を選択してください。また、進学届提出手続き終了後も貸与月額が適切であるか再度 □確認しました

②-1-2 第一種奨学金を希望する場合は以下の欄を記入してください。

(1) 第一種奨学
(a) あなた (円)

※10ページ（注1）～（注3）を確認のうえ、希望する第一種奨学金の月額を選択してください。
※「貸与奨学生採用候補者のしおり」6ページも併せて確認してください。

第一種奨学金の貸与始期は**2020年4月**です。 □確認しました

(b) あなたが希望する第一種奨学金の返還方式は ※自動的に表示されます。 ですね。 (b) ○はい ○いいえ

「いいえ」選択後の画面はこちら

あなたが希望する第一種奨学金の返還方式を選択してください。
（注）所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。

変更する場合は、「いいえ」を選択してください。

【第一種奨学金の返還方式】11ページの説明をよく読み、返還方式を選択してください。

第二種奨学金を希望する場合は 12 ページの ②-2を記入してください。
入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者は 13 ～ 14 ページの ②-3を記入してください。

「進学届入力下書き用紙」の記入方法について

D－生計維持者情報　4/8画面

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】又は【給付奨学金のみ採用候補者の場合】
※給付奨学金を希望する場合は記入してください。貸与奨学金のみ採用候補者の場合は表示されません。

予約採用申込時から進学届提出までの間に生計維持者に変更が生じているかどうか確認するために、生計維持者の変更有無等を入力する必要があります。生計維持者を追加・変更した場合は、後日機構から申込者住所宛にマイナンバー関係書類を送付しますので、対象となる生計維持者のマイナンバーを提出していただく必要があります。
なお、支援区分は採用候補者決定時に決定した区分で一旦採用された後、進学届提出時の生計維持者等の情報に基づき10月から支援区分の見直しが行われます。

なたの生計維持者は、以下の内容で登録されています。
あなたの生計維持者情報①
カナ氏名　※自動的に表示されます。
漢字氏名　※自動的に表示されます。
生年月日　※自動的に表示されます。　続柄　※自動的に表示されます。
あなたの生計維持者情報②
カナ氏名　※自動的に表示されます。
漢字氏名　※自動的に表示されます。
生年月日　※自動的に表示されます。　続柄　※自動的に表示されます。

. 生計維持者①に変更がありましたか。
○人物の変更はありません
○人物の変更があります（再婚等による人物の追加・変更）
○人物の変更があります（死亡、離婚等による人物の削除）　こちらを選択すると、生計維持者が削除されます。

上記で「人物の変
なお、名の変更は
○姓の変更・生年
○姓の変更があります
○生年月日の訂正があります
○姓の変更及
こちらを選択した場合、以下の記入が必要です。

なたの生計維持者情報②（変更後）
カナ氏名　（全角カナ）　姓　名
漢字氏名　（全角漢字）　姓　名
生年月日　（半角数字）　（和暦）　年　月　日生
続柄　あなたから見た続柄

. 生計維持者①の現住所（現在住んでいる住所）及びその他確認事項を入力してください。
現住所　○日本国内　○日本国外　※日本国外を選択した場合、以下住所入力は不要です。
郵便番号　－　（半角）
住所１（自動入力）
住所２（番地以降）　（全角）

【給付奨学金】
採用候補者 記入欄

その他確認事項
(1) 生計維持者①のマイナンバーを提出する準備はできていますか。（該当者は入力してください）
（注１）「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。
（注２）家計審査のため、マイナンバーの提出が必要です。提出できない場合は、別途毎年所得証明書等の証明書類の提出が必要となります。
○準備できている
○これから準備する
○その他　※プルダウンより選択
・海外住居等によりマイナンバーの交付を受けていないため提出できない
・病気等により署名できないため提出できない
・その他の事情により提出できない
(2) 生計維持者①は2020年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。　(2)○はい　○いいえ
(3) 生計維持者①は2020年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。　(3)○はい　○いいえ

. 生計維持者②に変更がありましたか。
○人物の変更はありません
○人物の変更があります（再婚等による人物の追加・変更）
○人物の変更があります（死亡、離婚等による人物の削除）　こちらを選択すると、生計維持者が削除されます。

上記で「人物の変更はありません」を選択した人は、以下に該当するものを選択してください。
なお、名の変更は行うことができません。名の変更が必要な場合は学校に申し出てください。
○姓の変更・生年月日の訂正どちらもありません
○姓の変更があります
○生年月日の訂正があります
○姓の変更及び生年月日の訂正があります
こちらを選択した場合、以下の記入が必要です。

なたの生計維持者情報②（変更後）
カナ氏名　（全角カナ）　姓　名
漢字氏名　（全角漢字）　姓　名
生年月日　（半角数字）　（和暦）　年　月　日生
続柄　あなたから見た続柄

. 生計維持者②の現住所（現在住んでいる住所）及びその他確認事項を入力してください。
現住所　○日本国内　○日本国外　※日本国外を選択した場合、以下住所入力は不要です。
郵便番号　－　（半角）
住所１（自動入力）
住所２（番地以降）　（全角）

その他確認事項
(1) 生計維持者②のマイナンバーを提出する準備はできていますか。（該当者は入力してください）
（注１）「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。
（注２）家計審査のため、マイナンバーの提出が必要です。提出できない場合は、別途毎年所得証明書等の証明書類の提出が必要となります。
○準備できている
○これから準備する
○その他　※プルダウンより選択
・海外住居等によりマイナンバーの交付を受けていないため提出できない
・病気等により署名できないため提出できない
・その他の事情により提出できない
(2) 生計維持者②は2020年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。　(2)○はい　○いいえ
(3) 生計維持者②は2020年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。　(3)○はい　○いいえ

「進学届入力下書き用紙」の記入方法について

「進学届入力下書き用紙」の記入方法について

※在留資格については「給付奨学生採用候補者のしおり」３ページ、「貸与奨学生採用候補者のしおり」３ページを参照してください。

予約申込時に国籍：日本国を選択した場合

(4)国籍は 日本国 ですね。 (4)○はい ○いいえ
※自動的に表示されます。

「いいえ」を選択した場合

引続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、国籍変更後において要件を満たしていることが分かる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。 □確認しました

(5)国籍が「日本国

(6)現在の在留期間（満了日）を入力してください。
在留期間（満了日）西暦（4桁） 年 月 日（半角数字）

(7)在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思はありますか。 (7)○はい ○いいえ

国籍が日本の方

予約申込時に国籍：日本国以外を選択した場合

(4)国籍は 日本国以外 ですね。 (4)○はい ○いいえ
※自動的に表示されます。

「いいえ」を選択した場合

引続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、国籍変更後において要件を満たしていることが分かる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。 □確認しました

(5)在留資格は ※自動的に表示されます。 ですね。 (5)○はい ○いいえ

「いいえ」を選択した場合

(6)在留期間（満了日）は ※自動的に表示されます。 ですね。 (6)○はい ○いいえ

在留期間（満了日）が2020年３月31日以前となっている場合

引続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、以下に該当する人は在留期間（満了日）が進学日以降であることが分かる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。

・予約採用申込み時の在留期間が「大学等進学日より前」の人 □確認しました

(7)在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思はありますか。 (7)○はい ○いいえ

国籍が日本以外の方

予約申込時に奨学生番号を入力した場合

(8)あなたがこれまでに日本学生支援機構または日本育英会で貸与を受けたことのある奨学生番号は以下でよろしいですか。
奨学生番号が間違っている場合や、追加する場合は「いいえ」を選択してください。
※予約申込時に入力した奨学生番号が自動的に表示されます。 (8)○はい ○いいえ

「いいえ」を選択した場合

予約申込時に奨学生番号を入力していない場合

(8)これまでに日本学生支援機構または日本育英会の奨学金の貸与を受けたことはありますか。 (8)○はい ○いいえ

「はい」を選択した場合

これまでに日本学生支援機構または日本育英会の奨学金の貸与を受けたことのある人は、その時の奨学生番号を記入してください。（例 60300999999）
奨学生番号

※奨学金の貸与を受けたことがない場合、又は機構以外の団体や都道府県等の奨学金の貸与を受けていた場合は、入力不要です。なお、機構の奨学生番号は、3桁－2桁－6桁（計11桁）で構成されています。異なる桁の番号のものは、機構の奨学生番号ではないので、入力しないでください。

(9)あなたの現住所（現在住んでいる住所）を入力してください。
※申込者本人のマイナンバーを申込時に提出していない場合は、住民票住所（住民票に記載された住所）を入力してください。
※郵便番号を入力して「住所検索」ボタンを押しても住所が自動入力されない場合は、郵便局ホームページから住所をもとに郵便番号を検索し、本画面に入力してください。
郵便番号 －……（半角）
住所１（自動入力）
住所２（番地以降）……（全角）

(10)あなたの電話番号を入力してください。
※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。
電話番号 －－……（半角）
携帯電話番号 －－……（半角）

（記入例１）住所 郵便番号 169 － 0074 …（半角）
住所１（自動入力） 東京都新宿区市ヶ谷本村町３丁目
住所２（番地以降） １０－７ 育英ハイツＡ－１０１ …（全角）
電話番号 03 － XXXX － XXXX ……（半角）

固定電話又は携帯電話のどちらか一方のみ使用している場合は、使用していない欄が空欄でも問題ありません。

正確に入
「住所1
「住所2
れた部分

スペー
半角」
に誤りが無いか再確認してください。

あなたの現在住んでいる住所を記入

「進学届入力下書き用紙」の記入方法について

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者】又は【貸与奨学金のみ採用候補者の場合】
貸与奨学金を希望する場合は以下の「2．連帯保証人と保証人について（人的保証）」「3．本人以外の連絡先について（機関保証）」を記入してください。保証制度の詳細は「貸与奨学生採用候補者のしおり」9～11 ページを参照してください。※給付奨学金のみ希望する場合は記入されません。

E-保証制度 で「人的保証」を選択した人 ⇒ 下記の「2．連帯保証人と保証人について」を記入
E-保証制度 で「機関保証」を選択した人 ⇒ 23ページの「3．本人以外の連絡先について」を記入

※ 連帯保証人・保証人が選任の要件に合致するか判断がつかない場合は、必ず進学届提出前に進学先の学校に相談してください。

2．連帯保証人と保証人について（人的保証）

(1)連帯保証人について

漢字氏名　姓　名
カナ氏名
姓と名は全角で各5文字以内
姓と名は全角で各 15 文字以内
※氏名には本名を記入（入力）してください。
生年月日　（和暦）　年　月　日生（半角）
あなたとの続柄
あなたからみた続柄です。（例）父、母

・連帯保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。
※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。
住所　郵便番号　（半角）
住所１（自動入力）
住所２（番地以降）　（全角）
電話番号　（半角）
携帯電話番号　（半角）
勤務先　（全角）
勤務先電話番号　（半角）
※連帯保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。 ☐ 無職

（記入例２）
勤務先
日本学生支援株式会社　（全角）
勤務先電話番号
03 ××××-××××　（半角）
21ページの（記入例１）も参考にして、正確に漏れなく記入してください。
※勤務先がない場合は「無職」欄にチェックしてください。また、自営業の場合は勤務先に「自営業」と、農業の場合は「農業」と記入してください。

※未成年者の場合、「連帯保証人」と23ページ4．親権者（未成年後見人）の「親権者（未成年後見人）１」は同一である必要があります。

(2)保証人について

漢字氏名　姓　名
カナ氏名
姓と名は全角で各5文字以内
姓と名は全角で各 15 文字以内
※氏名には本名を記入（入力）してください。
生年月日　（和暦）　年　月　日生（半角）
あなたとの続柄
あなたからみた続柄です。
以下の場合は、「その他（知人等）」と記入（選択）してください。
・保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。
※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。
住所　郵便番号　（半角）
住所１（自動入力）
住所２（番地以降）　（全角）
電話番号　（半角）
携帯電話番号　（半角）
勤務先　（全角）
勤務先電話番号　（半角）
21ページの（記入例１）、上記の（記入例２）を参考にして、正確に漏れなく記入してください。
※保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。 ☐ 無職
連帯保証人と保証人は別生計ですね。　○はい　○いいえ

22

「人的保証」
を選んだ方は記入

連帯保証人
【原則】父もしくは母

連帯保証人・保証人の住所は
「印鑑登録証明書」に記載されている住所を
記入する。

保証人
4親等以内65歳未満の成人親族（おじ・おば等）

「進学届入力下書き用紙」の記入方法について

F-保証制度で「機関保証」を選択した人は、機構が本人と連絡が取れない場合に、機構から電話などによって本人の住所・電話番号等を照会できる人を入力する必要があります。以下を記入してください。

3．本人以外の連絡先について（機関保証）

漢字氏名　姓　名　姓と名は全角で各5文字以内　姓と名は全角で各15文字以内　※氏名には本名を記入（入力）してください。

カナ氏名

生年月日　（和暦）　年　月　日生（半角）

あなたとの続柄　あなたからみた続柄です。（例）父、母

住所　郵便番号　（半角）

住所1（自動入力）

住所2（番地以降）　（全角）

・現住所（現在住んでいる住所）を入力してください。

電話番号　（半角）

携帯電話番号　（半角）

21ページの（記入例1）を参考にして、正確に漏れなく記入してください。

未成年者の場合は下記「4．親権者（未成年後見人）について」も記入してください。

【例】「親権者（未成年後見人）1」が父で、「親権者（未成年後見人）2」が母

※人的保証を選択した人で未成年の場合、「親権者（未成年後見人）1」は連帯保証人と同一である必要があります。

4．親権者（未成年後見人）について

親権者（未成年後見人）1の情報

漢字氏名　姓　名　姓と名は全角で各5文字以内　姓と名は全角で各15文字以内　※氏名には本名を記入（入力）してください。

カナ氏名

あなたとの続柄　あなたからみた続柄です。（例）父、母

住所　郵便番号　（半角）

住所1（自動入力）

住所2（番地以降）　（全角）

・現住所（現在住んでいる住所）を入力してください。

電話番号　（半角）

携帯電話番号　（半角）

21ページの（記入例1）を参考にして、正確に漏れなく記入してください。

親権者（未成年後見人）2の情報

漢字氏名　姓　名　姓と名は全角で各5文字以内　姓と名は全角で各15文字以内　※氏名には本名を記入（入力）してください。

カナ氏名

あなたとの続柄　あなたからみた続柄です。（例）父、母

住所　郵便番号　（半角）

住所1（自動入力）

住所2（番地以降）　（全角）

・現住所（現在住んでいる住所）を入力してください。

電話番号　（半角）

携帯電話番号　（半角）

21ページの（記入例1）を参考にして、正確に漏れなく記入してください。母子家庭・父子家庭等、親権者が1人の場合は、「親権者1」のみ記入し、「親権者2」は記入しないでください。

親権者が1名の場合

23

「機関保証」を選んだ方は
父または母　いずれかの
連絡先を記入してください。

「未成年」の方は
父と母の両方の連絡先
を記入してください。
※1人親の場合はいづれか1名を記入

保証制度について

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和２年度大学等奨学生採用候補者決定通知
【進学先提出用】

令和元年１２月●日

登録番号	99999901-100-00999			
学年等	3	年	10	組
	出席番号		A000001	
氏名	学校用　見本 (ｶﾞｯｺｳﾖｳ ﾐﾎﾝ)			

＊ 99999901　　#5999999

交付書類コード＝F

※ コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

1．選考結果につい

要件確認等の内訳	学業成績				
	高卒後の				
	必要書類の提出	○	○	—	—
上記を踏まえた選考結果		候補者決定	候補者決定	—	—

注１　「要件確認等の内訳」右欄の「○」は、各要件・資格等に該当、「×」は非該当（必要書類未提出等の理由による判定不可を含む。）、「—」は対象外であることを表します。

注２　「必要書類の提出」の「必要書類」とは、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格に関する証明書（該当者のみ）等です。

2．採用候補者となった奨学金の内容について

		給付奨学金	第一種奨学金（無利子）	第二種奨学金（有利子）	入学特特別増額貸与奨学金（有利子）
利用条件		支援区分：第Ⅰ区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込・面
申込時の選択内容	貸与額	**********	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	**********	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	**********	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の算定方法	**********	**********	利率見直し方式	利率見直し方式

注１　給付奨学金の月額は「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者（国公私）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まります。また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護世帯の自宅から通学する場合、又は、児童養護施設等から通学する場合の給付奨学金の月額は、月額表（【本人保管用】裏面３．参照）に記載の（　）内の金額となります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年度10月に見直されます。

注２　貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます（「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります）。詳細は、「採用候補者のしおり」を確認してください。

注３　第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者（国公私）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）により定まる金額（【本人保管用】裏面４．参照）の中から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用：不可」と印字されている場合、「最高月額」は利用できません（「最高月額以外の月額」からの選択となります）。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

（注意事項）

① 本紙と併せて配付される「採用候補者のしおり」を必ず読んでください。

② 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。

保証制度を確認

申込時の選択内容	貸与額	**********	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	**********	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	**********	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の算定方法	**********	**********	利率見直し方式	利率見直し方式

保証制度について

貸与奨学金を申し込むには、必ずどちらかの保証制度を選択する必要があります。

①人 的 保 証 制 度

一定の条件にかなった連帯保証人と保証人を選任し、その人の保証を受けて奨学金の貸与を受ける。

②機 関 保 証 制 度

指定された保証機関に加入して保証を受けることで、奨学金の保証を受ける。

進学届入力時には変更可能ですが、

スカラネット入力後は変更できません。

慎重に選択してください。

保証制度について

①人 的 保 証 制 度

連帯保証人・保証人を選任し、印鑑証明書等が必要となります。
必ず事前に了承を得てください。

連帯保証人の選任条件

【原則】**父**もしくは**母**

保証人の選任条件

【原則】本人・連帯保証人とは別生計の父母を除く
4親等以内65歳未満の成人親族（おじ・おば等）

保証制度について

4.（参考） 4親等以内の親族の範囲

4親等以内の親族＝
- 4親等内の血族
- 3親等内の姻族
- 本人の配偶者（選任不可）

保証制度について

②機 関 保 証 制 度

奨学金の貸与を受けるにあたって、**毎月一定の保証料**を支払うことで、
保証機関が連帯保証するものです。※入学時特別増額貸与奨学金にも保証料はかかります。

●2019年度採用　保証料目安

奨学金種別	月額	保証料（月額）
第一種	30,000	947
	54,000	1,928
	64,000	2,666
第二種	30,000	831
	50,000	1,794
	80,000	3,080
	100,000	4,360
	120,000	5,529

※機関保証は毎月振込時に保証料が自動引き落としされます。

「進学届入力下書き用紙」の記入方法について

H－奨学金振込口座情報　8/8画面

給付奨学金のみの採用候補者の場合は、7/7画面に G－奨学金振込口座情報 と表示されます。
貸与奨学金のみの採用候補者の場合は、6/6画面に F－奨学金振込口座情報 と表示されます。

口座情報に間違いがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。

奨学金を受け取れる口座は以下のとおりです。

チェック	奨学金を受け取れる口座は、下記６点の確認が必要です！
①□	**あなた本人の**預・貯金口座ですか（あなた本人以外の口座は使用できません）。
②□	銀行等の**普通預金**または、ゆうちょ銀行の**通常貯金**口座ですか。
③□	**預金欄のカナ氏名と通帳などの口座名義人（カナ）が同じ**ですか。
④□	金融機関名および口座番号と支店名（ゆうちょ銀行以外の場合）、または記号と番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいですか。
⑤□	この通帳は、**１年以内に記帳**できましたか。（＝休眠口座になっていない）
⑥□	信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等は、**振込みできません。**

※３か月以内に新設の支店は選択できない場合があります。

1. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。　○銀行等　○ゆうちょ銀行

＜銀行等を選択した場合＞

金融機関名

支店名

口座番号

口座名義人（口座名義人は本人（被扶養者）のみに限ります）　カナ（全角）　名

＜ゆうちょ銀行を選択した場合＞

口座の記号 － 番号　記号　番号

口座名義人（口座名義人は本人に限ります）　カナ（全角）　名

（注１）　取扱金融機関は、ゆうちょ銀行の通常貯金口座、及び、銀行、信用金庫、労働金庫または信用組合（一部を除く）の国内の本店・支店・出張所の普通預金口座で、**採用候補者本人名義の口座**に限ります。休眠口座には振り込めませんので、休眠口座となっていないか確認してください。

（注２）　ゆうちょ銀行を奨学金振込口座に指定する場合は、通帳見開き１ページ目の左上に印字されている「５桁の記号」と「最大８桁の番号（８桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力）」を記入してください。

（注３）　労働金庫の入学時必要資金融資（つなぎ融資）を受けた人（「C－奨学金申込情報」あなたは労金から**入学時必要資金融資**（つなぎ融資）を受けていますか？（14ページ参照）」の設問に「はい」と入力した人）は、労働金庫の口座を登録する必要があります。

普通預金

株式会社××銀行
口座店 ××支店

＜銀行等の通帳例＞

「記号」と「番号」の間に数字がある場合、その数字は入力しないでください。

この番号では振込みできません

＜ゆうちょ銀行の通帳例＞

【こちらに通帳などの口座名義人及び口座情報が記載されている部分のコピーを貼り付けてください】
通帳などのコピーの添付・提出方法については学校の指示に従ってください。

24

ゆうちょ銀行以外
(京都銀行など)

ゆうちょ銀行

振込先指定口座は
【本人名義】のみ！
※本人名義以外の口座は振込できません。

振込できない金融機関
※貯蓄口座・休眠口座も不可

信託銀行	農協
外資系銀行	ネットバンク
コンビニ銀行	新生銀行
あおぞら銀行	一部の信用組合

進学届入力時に変更できる主な内容

	項目	可否	備考
1	奨学金の辞退（全部辞退）	ー	「進学届」を提出しなければ「辞退」として取り扱われます。
2	入学時特別増額貸与奨学金のみ辞退	◯	労働金庫の「入学時必要資金融資」を利用している人は、 進学届の画面上でも入学時特別増額貸与奨学金を辞退しないでください。
3	第一種・第二種併用貸与者の片方辞退	◯	「進学届」入力時に不要な方の「いいえ」を選択して辞退してください。 (「いいえ」を選択して一度送信してしまうと、入力取消しができません。ご注意ください。)
4	本人の氏名	✕	学生支援機構に「改氏名届」の提出が必要になります。
5	本人の生年月日	◯	
6	本人の性別	◯	
7	貸与月額	◯	卒業後、返還が必要になりますので返還の負担を考慮して 必要最低限の金額となるよう計画的に利用してください。
8	入学時特別増額貸与奨学金の貸与額	◯	
9	利率の算定方法	◯	第二種(併用貸与含む)、入学時特別増額貸与奨学金は、 「利率固定方式」 もしくは 「利率見直し方式」を選択する必要あり。
10	返還方式	◯	第一種については、「定額返還方式」 もしくは 「所得連動返還方式」を 選択する必要あり。
11	保証制度	◯	「人的保証」 もしくは 「機関保証」を選択する必要あり。
12	奨学金振込口座	◯	親権者ではなく、「学生本人名義」の振込口座(普通)を指定してください。

入力締切日と☎お問い合わせ先

【スカラネット入力期限】　　【初回振込日】

5/22(金)　➡ 6/11(木)

（4月・5月・6月分が一緒に振り込まれます。）

⚠ 入力を期日までに完了できない場合は「辞退」とみなされ
奨学金が振り込まれませんので各自ご注意下さい。

【奨学金専用電話番号】078-796-4131